育 ている―写真。同大構内での

きる取り組みになればいい」 い。今後は学外の方も参加で れている近隣住民の方も多 は「構内でウオーキングをさ

ロジェクト」をスタートさせ から「ちゅーばー学生支援プ させようと、琉球大学が4日 学生の体力と精神力を向上

と説明。また、岩政輝男学長

ュラム化も考えていきたい」

来的には、講義としてカリキ

なってソフトを開発した。将 授は「学生や技術者と一緒に

2011年(平成23年) 1月25日 火曜日

心と体鍛える

琉大が学生支援企画

手掛けた工学部の仲座栄三教



して立ち上げた。20日にオー

できる。 タをパソコンや携帯から確認 決められたスタート地点から 59人が参加。希望者はプロジ 員が対象の登録制で、現在は なる」と期待を寄せている。 要。学生にとっては自分で目 は心身が健康であることが重 同大の関係者は「学ぶために 後、ICタグが支給され、同 エクトのホームページで登録 標を設定し、実現する体験に 大の敷地内2・4きの歩道を イムのほか、全参加者のデー フニングセレモニーがあり、 同する。参加者は自身のタ プロジェクトのシステムを プロジェクトは学生、教職

教通し、体力づくりだけでな く、目標設定から実行、達成 ジョギング、ウオーキングを につながる教育プログラムと 95)8829。 と話した。 研究センター、電話098(8 問い合わせは同大島嶼防災